

一 般 質 問 通 告 書

令和3年6月7日から開催される第2回七飯町議会定例会において、次のとおり一般質問をする旨、各議員から通告がありましたので、通知いたします。

令和 3 年 6 月 7 日

七飯町長 中 宮 安 一 殿

七飯町議会議長 木 下 敏

目 次

質 問 者	質 問 事 項	ページ
1. 平 松 俊 一	町内で発生した交通事故に対する町の改善策について	1
	災害発生時の具体的対応策について	2
	認知症高齢者等の個人賠償責任保険サービスの実施について	3
2. 上 野 武 彦	七飯町地域公共交通計画の策定に関して	4
	図書館建設について	5
3. 田 村 敏 郎	投票率アップに向けた対策について	6
	七飯町公共施設等総合管理計画について	7
	不登校の現状と対策について	8
4. 若 山 雅 行	「北海道新幹線並行在来線の存続・廃止」等に関する最近の報道について	9
	「財政調整基金」について	10
	国の「災害廃棄物対策指針」に基づく「災害廃棄物処理計画」について	11
	七飯町の「奨学金制度」について	12

通告順位 及び質問者	要 旨	
1. 平松俊一	1	<p>町内で発生した交通事故に対する町の改善策について</p> <p>私が函館中央警察署に問い合わせたところ、令和元年度の交通事故として処理をした人身事故と物損事故の発生件数のうち、特に道道大野・大中山線と国道5号線交差点付近で起きた交通事故件数は7件で、令和2年度は9件と報告を受けた。</p> <p>いずれも重大事故ではなかったものの、1件の重大事故の背後には、重大事故に至らなかった29件の軽微な事故が隠れており、さらにその背後には事故寸前だった300件の、いわゆる“ヒヤリハット”があったと言われている。</p> <p>これは、ハインリッヒの法則と呼ばれ、労働災害の現場ではよく知られていることで、今回のように軽微な事故が続いている現状は、いずれ重大事故の発生を予見しているとも考えられる。</p> <p>町内での交通事故防止のためには道路構造等を含めた現状分析を十分行い、改善すべき点を洗い出し、できるだけ早く対応することが行政の責任と思われる。</p> <p>今回は、短い区間で事故が多発している道路に的を絞り、次の点について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 町内における物損・人身の交通事故が発生した場合、今まではどのような手順・内容で処置されてきたかについて 2. 事故原因と考えられることに対する究明と改善対策について 3. 警察との交通事故に関する情報共有の在り方について 4. 町内における今後の具体的な交通事故防止対策について

通 告 順 位 及 び 質 問 者	要 旨
	<p data-bbox="507 371 531 405">2</p> <p data-bbox="716 371 1230 405">災害発生時の具体的対応策について</p> <p data-bbox="563 477 1385 562">町は、「七飯町地域防災計画」を本年2月までに見直しを済ませた。</p> <p data-bbox="563 577 1385 714">この計画は、組織として災害に対処するための考え方や体制をしっかりと纏め上げており、町民の安全・安心に寄与するものと期待される場所である。</p> <p data-bbox="563 730 1385 866">しかし、細かな具体策については記載されておらず、災害発生時に現実的な対応策をスムーズに行えるように、ここで確認をさせて頂きたい。</p> <p data-bbox="563 882 1385 1229">災害には様々な種類や規模があり、発生時にどのような対処をするかを定めておく事は極めて困難を伴い、むしろケースバイケースの方が即応力を発揮できるとも考えられるが、今回は避難者の受け入れに関する避難場所の準備体制と、対策本部を設置する場合の準備状況について、災害発生時を冬季間の夕方と想定して、次の点について伺いたい。</p> <ol data-bbox="563 1301 1385 1951" style="list-style-type: none"> 1. 町内全域が停電した場合に即応できる避難場所について 2. 停電が長引くことが予想された時、発電機の持ち込みを想定している避難場所について 3. 停電時に即応できる電気自動車やハイブリッド車を避難場所に利用することについて 4. 避難場所で避難生活を維持運営する事になった場合について 5. 災害対策本部の設置について 6. 災害発生当初よりも規模拡大や期間の長期化が見込まれた場合の災害対策本部のあり方について 7. 感染症対策に対する「七飯町地域防災計画」の見直しについて

通 告 順 位 及 び 質 問 者	要 旨	
	3	<p>認知症高齢者等の個人賠償責任保険サービスの 実施について</p> <p>認知症や徘徊行動のある高齢者等が、他人にケガを負わせたり、他人の財物を壊し法律上の損害賠償責任を負う場合に備えて、認知症の人を被保険者とする個人賠償責任保険に市・町が契約者として加入している自治体がある。</p> <p>これは、徘徊した認知症の高齢者が列車に跳ねられ、家族に賠償責任を問う裁判が起こされた事を機に自治体が認知症の方やご家族を支え、住み馴れた地域で安心して暮らせる環境を整備するために加入しているものである。</p> <p>当町においても免許を返納した事を忘れて運転をしたり、通学児童に石を投げた事などが確認されており、町がこの賠償責任保険に加入できないか伺いたい。</p>

通告順位 及び質問者	要 旨	
2. 上野武彦	1	<p data-bbox="687 369 1262 405">七飯町地域公共交通計画の策定に関して</p> <p data-bbox="560 474 1385 611">七飯町は、地域公共交通計画の策定を目指して、令和3年3月に法定協議会を立ち上げ、令和4年9月に地域公共交通計画の策定をするとして活動を始めている。</p> <p data-bbox="592 629 1118 665">そこで、以下の点について伺いたい。</p> <p data-bbox="568 732 1385 972">1. 12年前の地域公共交通活性化協議会の際には、町民も協議会の委員として参加し、また、地域ごとに住民との意見交換会などを実施しているが、今回の取組では、住民の声や意見を反映させるためどのようなことを考えているのか。</p> <p data-bbox="568 1041 1385 1232">2. 協議会では住民ニーズ把握のため、町内3,000通ほどの調査アンケートの実施を計画しているが、年齢別の意見や地域別の特性を反映させる方法を考えているのか。</p>

通 告 順 位 及 び 質 問 者	要 旨	
	2	<p style="text-align: center;">図書館建設について</p> <p>七飯町は、22年前の平成11年に建設寸前だった図書館建設を中止し、東大沼多目的グラウンドの建設を実施した。その年で国は、全国に図書館が行き渡ったとして、図書館建設補助制度を廃止したため、町は単独事業での建設をせざるを得なくなり、この間22年間も住民の文化活動の中心となる図書館のない町となってきた。今回、第5次七飯町総合計画の後期計画に図書館建設が位置づけられ、令和4年から令和8年の間に建設を実施するとしている。</p> <p>そこで、以下の点について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. これから建設する図書館に求められる内容について 2. 建設費として計画している8億1,400万円の事業内容について 3. 地域住民の意見や声を図書館建設に反映させる取組について 4. 進んだ図書館の視察などの考えについて

通告順位 及び質問者	要 旨	
<p>3. 田村敏郎</p>	1	<p>投票率アップに向けた対策について</p> <p>今秋にも衆議院議員総選挙が実施されるという旨の報道がされている。以前投票率アップに向けた対策についての質問をしたが、その後高齢化した有権者の権利が行使しやすいような環境対策が進んでいるのか伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 町内投票所22か所中、土足で投票できる所が9ヶ所だが、増えたのか。 2. バリアフリー化は進んだのか。 3. 投票所は避難所にも使用されているが洋式トイレの取替え状況はどうか。 4. 自動車の実証実験はどうだったのか。

通告順位 及び質問者	要 旨
	<p data-bbox="507 371 531 405">2</p> <p data-bbox="687 371 1262 405">七飯町公共施設等総合管理計画について</p> <p data-bbox="563 477 1390 763">平成28年3月に策定している10年間の対象期間とする「七飯町公共施設等総合管理計画」では、築年別では30年以上経過の施設が約37%、20年以上となると約67%となり全体の3分の2を占め、耐震化の状況として、全体の約2割弱が耐震基準未満か耐震化不明の施設となっている。</p> <p data-bbox="563 786 1390 972">そして、建物・インフラ資産の更新費用の算定では全ての公共施設・インフラ資産を保有とした場合、今後20年間で更新・維持費用が約364億円、年平均18億円となり現在の3倍のコストとなる試算をしている。</p> <p data-bbox="595 994 1086 1028">そこで、次の点について伺いたい。</p> <p data-bbox="563 1095 1390 1491">1. 本計画は、第5次行政改革大綱に明示された公共施設マネジメントに係る内容であることから、行政改革推進本部に公共施設マネジメントのプロジェクトチームを置き、総合的かつ計画的に取り組み、その状況を全庁的に情報共有し、公共施設の在り方について職員の意識改革を促進するとあるが、どういうことをしてきたのか。また、これらに対し何を財源とし、どう確保しようと検討したのか具体的に伺いたい。</p> <p data-bbox="563 1559 1390 1693">2. 第6次行政改革大綱に引き継がれているが、対策の実施とは具体的に何か、また、未利用資産の利活用とあるが目標金額があるのか。</p>

通 告 順 位 及 び 質 問 者	要 旨	
	3	<p data-bbox="762 369 1182 405">不登校の現状と対策について</p> <p data-bbox="560 474 1390 712">毎年5月には文科省が学校基本調査を実施している。今般新型コロナウイルス感染拡大という状況の中で学校教育の環境も大変厳しくなり、児童・生徒には精神的、肉体的に大きな負担となっているが、そこで次の点について伺いたい。</p> <ol data-bbox="560 786 1390 1592" style="list-style-type: none"> 1. 不登校の児童生徒の5年間の推移はどうなっているのか。 2. 不登校の主な原因は何か。 3. 不登校を解消した児童生徒の5年間の推移はどうなっているのか。 4. 教育支援センター「レインボー」の通級状況はどうなっているのか。 5. 各中学校に配置されているスクールカウンセラーは不登校事案についてどうかかわっているのか。 6. 家庭環境等に課題がある場合は町長部局と連携を取りとあるが、具体的にどういう事象をいうのか。

通告順位 及び質問者	要 旨	
4. 若山雅行	1	<p>「北海道新幹線並行在来線の存続・廃止」等に関する最近の報道について</p> <p>2030年度末に札幌まで北海道新幹線が延伸されると、並行在来線はJR北海道から経営が分離されることになっており、その並行在来線の在り方については、北海道と沿線15自治体の代表者で構成する「北海道新幹線並行在来線対策協議会」にて協議が行われている。今年の3月にNHKと北海道新聞がそれぞれ道南の沿線7自治体に対してアンケート調査を行ったとして報道された。大半の自治体が「様子見」の状況（「現時点で判断できない」との回答）の中で七飯町と長万部町の2つの自治体がNHKでは「廃止も検討」、北海道新聞では「一部区間の廃止もやむを得ない」と回答したとしている。ついては、並行在来線の在り方に対する考え方等について伺いたい。</p> <p>1. マスコミ報道はとかく一部を切り取り強調されて報道されがちである。</p> <p>ついては、この時の報道のNHKと北海道新聞の質問とそれに対する回答はどのようなものであったのか。また、報道は七飯町の考え方を正しく伝えたものとなっているか。七飯町の回答の真意はどの辺にあったのか。</p> <p>2. 道と沿線15自治体の代表者で構成する「北海道新幹線並行在来線対策協議会」の位置づけと、今後のスケジュール感等はどうか。</p> <p>3. 七飯町の回答について町民の思いや意見は反映されているのか。民意のくみ上げはどのようになされたのか。</p> <p>4. 「住民の利便性」「費用負担」等難しい問題を含んでいるが、今後の町の意見集約等をどのように検討していく予定か。</p>

通 告 順 位 及 び 質 問 者	要 旨
	<p data-bbox="507 371 528 405">2</p> <p data-bbox="799 371 1166 405">「財政調整基金」について</p> <p data-bbox="564 477 1390 562">一般会計の財源に不足を生じたときの財源として積み立てられる「財政調整基金」について伺いたい。</p> <ol data-bbox="564 629 1390 1283" style="list-style-type: none"> <li data-bbox="564 629 1390 768">1. 令和2年度の決算上の地方財政法第7条第1項に定められる積立額の金額はいくらか。その結果、「財政調整基金」の残高はいくらか。 <li data-bbox="564 835 1390 974">2. 「財政調整基金」残高の目標を「7億円以上」との説明を何度か聞いてきたが、この目標は何処から出てきたもので、そもそもこの金額の根拠はどのようなものか。 <li data-bbox="564 1041 1390 1283">3. 令和3年度の予算については、基金の繰り入れをしないで予算編成ができたとしているが、3月の第1号補正予算で48百万円を繰入している。今後、いくつかの補正予算が見込まれる中、令和3年度の残高見込はいくらとしているか。

通 告 順 位 及 び 質 問 者	要 旨
	<p data-bbox="507 371 1342 456">3 国の「災害廃棄物対策指針」に基づく「災害廃棄物処理計画」について</p> <p data-bbox="560 524 1390 663">近年の日本各地での自然災害多発を受けて、国では、「災害廃棄物対策指針」を示し、各市町村に「災害廃棄物処理計画」の策定を求めている。</p> <p data-bbox="560 680 1390 869">大規模災害発生時には、短期間で大量の災害廃棄物が発生することが想定され、生活環境の保全のためには、迅速かつ適正な処理が必要となる。ついては、七飯町の「災害廃棄物処理計画」の現状について伺いたい。</p> <ol data-bbox="560 936 1390 1592" style="list-style-type: none"> <li data-bbox="560 936 1390 1021">1. 七飯町は、国の指針に基づく「災害廃棄物処理計画」を作成しているか。 <li data-bbox="560 1088 1390 1227">2. 「災害廃棄物処理計画」を策定済であれば、その内容及び町民への周知方法、平時の訓練等についての概略を伺いたい。 <li data-bbox="560 1294 1390 1433">3. 現状「災害廃棄物処理計画」を策定していないとすればその理由は何か。また、現在策定中であれば、完成までのスケジュールはどうなっているか。 <li data-bbox="560 1500 1390 1592">4. 道内の他の市町村の「災害廃棄物処理計画」作成状況は把握しているか。

通告順位 及び質問者	要 旨	
	4	<p data-bbox="735 369 1214 405">七飯町の「奨学金制度」について</p> <p data-bbox="563 474 1390 817">「七飯町育英基金条例」(昭和41年7月7日 条例第10号)の第1条(目的)には「この条例は向学心にもえ、その能力が十分であるにもかかわらず経済的理由によって修学が困難な学生又は生徒に資金を貸与し、英才を育成することを目的とする」とあり、第2条第1項で「この目的達成のため町は七飯町育英基金(以下「基金」という)を設置するとしている。</p> <p data-bbox="563 835 1390 972">また、昨今、学生等の経済状況ひっ迫との報道がなされている。ついては、この「基金」の運用状況等について伺いたい。</p> <ol data-bbox="563 1041 1390 1906" style="list-style-type: none"> 1. この5年間にこの「基金」は、大学院、大学、高等専門学校、高等学校別に何件利用されているか。 2. 「被貸与者」すなわち借主は学生本人なのかその扶養者なのか。 3. 「連帯保証人2人の連署した願書にその在学する学校の長の副申を添えて教育委員会に願出なければならない」(第5条)となっているが、保証人省略等、もっと申請を簡略化できないか。 4. 「償還の猶予」(第12条)や「償還金の減免」(第13条)等の規定もあるが「町内での就職」等一定の条件を満たした場合、返済を免除・不要とする制度を創設することは検討できないか。 5. 「入学金」や「授業料」についても貸付できないか。